

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月31日  
上場取引所 東

上場会社名 共英製鋼株式会社  
 コード番号 5440 URL <https://www.kyoeisteel.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣富 靖以  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員本社経営企画部長 (氏名) 増田 晶紀 TEL 06-6346-5221  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	240,399	1.2	9,698	△34.2	9,892	△33.4	9,135	△21.0
2024年3月期第3四半期	237,491	△12.5	14,749	62.3	14,860	56.5	11,570	86.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 7,695百万円 (△52.1%) 2024年3月期第3四半期 16,053百万円 (5.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	210.20	—
2024年3月期第3四半期	266.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	340,189	203,823	58.2
2024年3月期	354,217	201,430	54.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 198,042百万円 2024年3月期 194,640百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	15.00	—	75.00	90.00
2025年3月期	—	30.00	—		
2025年3月期(予想)				60.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	323,000	0.6	15,000	△28.8	15,000	△28.7	12,000	△13.2	276.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	44,898,730株	2024年3月期	44,898,730株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,439,755株	2024年3月期	1,439,755株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	43,458,975株	2024年3月期3Q	43,458,975株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧米の高い金利水準の継続や中国不動産市場の停滞など、景気下振れリスクを抱えつつも、全体的には回復傾向が見られました。日本経済も、同様のリスクがある中で、景気は一部に足踏みが残るものの、各種政策の効果や雇用・所得環境の改善により、緩やかに回復しました。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結売上高は前年同期対比2,907百万円（1.2%）増収の240,399百万円、連結営業利益は同5,051百万円（34.2%）減益の9,698百万円、連結経常利益は同4,968百万円（33.4%）減益の9,892百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同2,435百万円（21.0%）減益の9,135百万円となりました。なお、米国拠点で2023年8月に発生した火災事故に係る保険金とカナダ拠点で受領した新型コロナウイルス助成金を特別利益として3,474百万円計上、また国内拠点の設備トラブルによる事故関連損失を特別損失として66百万円計上しています。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

#### ① 国内鉄鋼事業

当事業部門については、国内の建設需要は安定した企業設備投資や公共投資により概ね横ばいで推移しましたが、建設・物流現場では人手不足、働き方改革、夏場の猛暑による工期の遅延・長期化といった課題が顕在化しました。この影響により、当第3四半期連結累計期間の製品出荷量は前年同期対比9.6万トン減の109.1万トンとなりました。価格面では、鉄鋼製品の主原料となる鉄スクラップの価格は2024年8月以降国内・海外需要が減退し需給が緩んだことから同2.6千円（5.1%）下落しましたが、製品価格は需要に見合った生産・販売に徹することで同2.1千円（2.0%）の下落に留めることができ、売買価格差（製品価格と原材料価格の差）は同0.5千円（1.0%）拡大しました。しかしながら、人件費や運賃の上昇に加え、生産量の減少に伴う固定費の負担増など、当事業部門における諸コストが一段と増加しました。

以上の結果、売上高は前年同期対比11,326百万円（9.4%）減収の108,590百万円、営業利益は同5,687百万円（31.1%）減益の12,592百万円となりました。

#### ② 海外鉄鋼事業

当事業部門については、ベトナム及び北米（米国・カナダ）にて鉄鋼事業を展開しており、いずれも決算期は12月です。

ベトナムにおいては、住宅ローン金利高は落ち着きつつあるものの戸建て住宅などのハウジング需要が依然として弱い中、社会インフラなどプロジェクト向けの新規顧客開拓を行うなど営業活動の強化に努め、出荷量は大きく増加しました。しかし、中国の安価な鋼材輸出の影響を受けた競争環境の激化により製品市況が下落したため、売買価格差の維持・拡大が困難となり、前年同期比で赤字幅は縮小しましたが営業損失を計上しました。

北米においては、カナダ拠点は2024年6月の金利引き下げを待った需要家による買い控えの影響を受け出荷量は減少しましたが、細物鉄筋の拡販を開始したことで、業績は堅調に推移しました。米国拠点は、火災事故後いち早い操業の安定化に努めましたが設備トラブルが相次ぎコスト高となったことと、製品市況の軟化に伴う製品価格の下落によって売買価格差が縮小したことから、業績は低調に推移しました。

以上の結果、売上高は前年同期対比14,258百万円（13.1%）増収の123,375百万円、営業損失は2,617百万円（前年同期は3,293百万円の営業損失）となりました。

#### ③ 環境リサイクル事業

当事業部門については、医療廃棄物処理における競合先との価格競争の激化や、処理設備の不調によるコストの増加が影響し、売上高は前年同期対比36百万円（0.8%）減収の4,766百万円、営業利益は同42百万円（7.2%）減益の538百万円となりました。

#### ④ その他の事業

当事業部門については、ベトナムでの港湾事業や国内及びベトナムでの鋳物事業などを行っています。売上高は前年同期対比11百万円（0.3%）増収の3,668百万円となり、営業利益は同283百万円（1,185.8%）増益の307百万円となりました。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて16,098百万円（7.3%）減少し、204,793百万円となりました。これは、商品及び製品が2,227百万円、原材料及び貯蔵品が1,648百万円、流動資産その他が398百万円増加し、現金及び預金が10,054百万円、売掛金が7,566百万円、電子記録債権が2,517百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,069百万円（1.6%）増加し、135,396百万円となりました。これは、建物及び構築物が740百万円、有形固定資産その他が4,115百万円、退職給付に係る資産が46百万円増加し、機械装置及び運搬具が1,398百万円、無形固定資産その他が248百万円、投資有価証券が886百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて14,028百万円（4.0%）減少し、340,189百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて12,823百万円（11.9%）減少し、95,103百万円となりました。これは、電子記録債務が314百万円、1年内返済予定の長期借入金が262百万円、賞与引当金が899百万円増加し、短期借入金金が9,067百万円、未払法人税等が5,166百万円、流動負債その他が156百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3,599百万円（8.0%）減少し、41,263百万円となりました。これは、長期借入金金が3,174百万円、繰延税金負債が320百万円、退職給付に係る負債が69百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて16,422百万円（10.7%）減少し、136,365百万円となりました。

## (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2,394百万円（1.2%）増加し、203,823百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を9,135百万円を計上した一方で、その他有価証券評価差額金が824百万円、非支配株主持分が1,008百万円、利益剰余金の配当により4,563百万円減少したこと等によります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の54.9%から、58.2%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期連結業績予想につきましては、前回発表（2024年10月31日）の連結業績予想からの変更はありません。今後、事業環境の変化などによって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	57,638	47,584
受取手形	630	391
売掛金	65,696	58,131
電子記録債権	27,081	24,563
商品及び製品	36,817	39,044
原材料及び貯蔵品	28,188	29,836
その他	5,275	5,673
貸倒引当金	△434	△428
流動資産合計	220,891	204,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,541	22,280
機械装置及び運搬具（純額）	39,563	38,165
土地	31,863	31,874
その他（純額）	8,481	12,596
有形固定資産合計	101,448	104,916
無形固定資産		
のれん	797	703
その他	2,976	2,728
無形固定資産合計	3,773	3,431
投資その他の資産		
投資有価証券	18,060	17,173
長期貸付金	187	166
退職給付に係る資産	5,132	5,178
繰延税金資産	2,648	2,590
その他	2,115	1,977
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	28,106	27,049
固定資産合計	133,326	135,396
資産合計	354,217	340,189

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,279	22,370
電子記録債務	2,941	3,255
短期借入金	55,351	46,284
1年内返済予定の長期借入金	4,776	5,038
未払法人税等	7,029	1,863
賞与引当金	953	1,852
その他	14,597	14,441
流動負債合計	107,925	95,103
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	22,612	19,438
繰延税金負債	4,265	3,945
再評価に係る繰延税金負債	2,394	2,394
退職給付に係る負債	4,074	4,005
その他	1,517	1,481
固定負債合計	44,862	41,263
負債合計	152,787	136,365
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,516	18,516
資本剰余金	19,636	19,639
利益剰余金	135,848	140,419
自己株式	△1,700	△1,700
株主資本合計	172,300	176,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,994	3,169
繰延ヘッジ損益	114	44
土地再評価差額金	4,536	4,536
為替換算調整勘定	10,162	9,992
退職給付に係る調整累計額	3,535	3,427
その他の包括利益累計額合計	22,340	21,168
非支配株主持分	6,790	5,781
純資産合計	201,430	203,823
負債純資産合計	354,217	340,189

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	237,491	240,399
売上原価	207,444	213,428
売上総利益	30,047	26,970
販売費及び一般管理費	15,299	17,272
営業利益	14,749	9,698
営業外収益		
受取利息	841	698
受取配当金	361	332
持分法による投資利益	1,707	869
その他	367	501
営業外収益合計	3,276	2,400
営業外費用		
支払利息	2,765	2,051
為替差損	299	60
その他	101	95
営業外費用合計	3,164	2,206
経常利益	14,860	9,892
特別利益		
固定資産除売却益	130	32
受取保険金	856	2,760
助成金収入	—	714
特別利益合計	986	3,505
特別損失		
固定資産除売却損	209	184
事故関連損失	883	66
その他	7	10
特別損失合計	1,099	260
税金等調整前四半期純利益	14,747	13,137
法人税等	5,145	4,243
四半期純利益	9,603	8,894
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,967	△241
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,570	9,135



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	9,603	8,894
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	812	△824
繰延ヘッジ損益	85	△73
為替換算調整勘定	5,234	△194
退職給付に係る調整額	319	△109
その他の包括利益合計	6,450	△1,199
四半期包括利益	16,053	7,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,241	7,963
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,188	△268

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内 鉄鋼事業	海外 鉄鋼事業	環境リサ イクル 事業	計			
売上高							
顧客との契約から生じる収益	119,915	109,117	4,802	233,835	3,656	—	237,491
外部顧客への売上高	119,915	109,117	4,802	233,835	3,656	—	237,491
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	386	388	646	△1,034	—
計	119,917	109,117	5,189	234,223	4,302	△1,034	237,491
セグメント利益又は損失(△)	18,279	△3,293	580	15,566	24	△841	14,749

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、港湾事業、鋳物事業、土木資材販売業、保険代理店業等です。

2 「セグメント利益又は損失(△)」の調整額△841百万円には、セグメント間取引消去6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△847百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務部門等管理部門に係る費用です。

3 「セグメント利益又は損失(△)」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内 鉄鋼事業	海外 鉄鋼事業	環境リサ イクル 事業	計			
売上高							
顧客との契約から生じる収益	108,590	123,375	4,766	236,731	3,668	—	240,399
外部顧客への売上高	108,590	123,375	4,766	236,731	3,668	—	240,399
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	78	778	859	781	△1,640	—
計	108,592	123,454	5,544	237,590	4,449	△1,640	240,399
セグメント利益又は損失 (△)	12,592	△2,617	538	10,514	307	△1,122	9,698

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、港湾事業、鋳物事業、保険代理店業等です。

2 「セグメント利益又は損失 (△)」の調整額△1,122百万円には、セグメント間取引消去84百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,207百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務部門等管理部門に係る費用です。

3 「セグメント利益又は損失 (△)」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	7,304百万円	6,482百万円
のれんの償却額	80百万円	87百万円